

「肝動脈塞栓術・動注化学療法AM用」で入院される患者さんへ

入院から退院までの予定表

※ この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、わからないことがありましたら、

様

入院される患者さんは14時頃に入院受付にお越し下さい

主治医 _____

	月 日 入院日	月 日 検査日	月 日 1日後	月 日 2日後	月 日 3日後	月 日 4日後	月 日 退院日
普通の経過	治療の準備を行います	治療が終了し、針を刺したところの出血がなければ、安静が解除されます	腹痛、吐き気がでることがあります	→			発熱や食欲低下がなければ、翌日退院することができます
診察	夕方 安静の解除が可能か判断をします	夕方 安静の解除が可能か判断をします	体の調子がよければ留置針を抜きます 針を刺したところの消毒を行います 3回検温に伺います	早朝 採血をします 2回検温に伺います 針を刺したところを消毒し、絆創膏をはずします お薬はいつも通り飲んで下さい	日中検温に伺います	朝 退院の判断をします	朝 退院の判断をします
処置投薬治療	入院後 採血します 両足の甲の脈が触れるところにマジックで印を入れます 針を刺す周囲の除毛をします 持参されたお薬はいつも通り飲んで下さい * 男性の場合は排尿訓練を行います(排尿訓練ができれば安楽尿器が使用できます)	治療前 朝の6時から点滴が開始となります 夜の12時まで点滴を行ないます(点滴の針だけ残して夜の12時に点滴が終了します) 6時にクビット錠1錠飲んで下さい 医師の指示で薬を飲んで下さい 尿の管を入れます 治療後 検査後検温にうかがいます 3時間後、創部の圧迫を緩めます 6時間後、医師が創部を消毒します 安静が解除になりましたら尿の管を抜きます	お薬はいつもどおり飲んで下さい 朝食後にクビットを1錠内服して下さい	早朝 採血をします 2回検温に伺います 針を刺したところを消毒し、絆創膏をはずします お薬はいつも通り飲んで下さい 朝食後にクビットを1錠内服して下さい	→		お薬はいつも通りに飲んで下さい
説明指導	入院生活と検査について説明します 入院の書類は看護師にお渡し下さい	不安なことがありましたら、遠慮なくお知らせ下さい 治療後、針を刺したところからの出血、腰の痛み足先の冷たさ、しびれ、吐き気、尿の出しにくさなど有りましたらお知らせ下さい	薬剤師から内服薬や抗癌剤について説明が退院までにあります	→			退院後食事、日常生活に制限はありません 退院後、お薬はいつも通りに飲んで下さい
排泄		治療前 トイレに行くことができます 治療後 ベット上での排泄になります 安静が解除されたら、トイレに行くことができます		→			
安静	制限はありません 処置後に入浴できます	ストレッチャーで検査室にいきます 治療後 医師の診察で安静が解除されるまでベッド上安静です 寝返りはすることができます 針を刺した方の足は30度まで曲げていただけます 6時間後(医師診察後)に安静解除となります 安静解除後、初めてトイレに行く時は、針を刺したところから出血することがあるので、看護師が付き添いますのでお知らせ下さい	普通の経過に合わせて生活できます 但し、2~3日は激しい運動、階段の上り下りは避けて下さい 体をタオルで拭くことができます	シャワーを浴びることができます	→		入浴ができます
食事	夕食があります	朝食: 禁食となります 水分はとっていただいて構いません 昼食: 寝たまま食べて頂きます お手伝いしますので声をかけて下さい 夕食: 安静度にあわせ食べて頂きます	朝食: 肝臓食 昼食: 肝臓食 夕食: 肝臓食	→			朝食: 肝臓食